

第7回 東海村（仮称）村松地区周辺地域活性化計画策定検討委員会
会議の進め方について

平成29年9月1日（金）

東海村（仮称）村松地区周辺地域活性化計画
策定検討委員会事務局

1. はじめに

第7回委員会では、“幼保跡地エリアの取組み”に関する議論を行います。本エリアについては、第6回委員会にて地域からの要望書についてご説明させていただいたところですが、第7回委員会では幼保跡地エリアの現地見学をした後、今後の取組みについて、グループワーク形式でご議論いただきます。

2. タイムスケジュール

13:30-14:00	現地見学（幼保跡地エリア）
14:00-14:05	開会・資料確認・委員長あいさつ
14:05-14:15	資料説明
14:15-14:45	グループワーク「幼保跡地エリアの取組み」について
14:45-14:55	休憩
14:55-15:25	グループワーク（つづき）
15:25-15:35	意見の共有・まとめ
15:35-15:55	報告事項「JAEA所有地」について
15:55-16:00	その他
16:00	閉会

3. 議事

（1）幼保跡地エリアの活用について

①グループ分け

以下のAグループ及びBグループの2グループに分かれ、議論を進めます。

グループ	委員
A 《進行》橋本補佐	久賀委員，安尾委員，井坂副委員長， 荒木田委員，宇野澤委員，鈴木（千）委員
B 《進行》高橋補佐	川亦委員，坏委員，川崎（敏）委員， 原委員，藤田委員，川崎（道）委員

※欠席…鈴木（さ）委員

※小原委員長については、特定のグループには加わず、各グループの議論の様子を見ていただき、適時、ご助言いただきます。

②グループワークの議論のテーマ

幼保跡地エリアの取組みについて

本エリアの活性化策の検討にあたっては、以下のような視点をもって検討することが考えられます。

地域からの要望書

⇒村松宿こども園を建設するにあたって、宿区自治会より提出された「幼・保連携施設整備に伴う幼稚園・保育所跡地整備要望書」を踏まえ、地域の憩いの場や子どもの遊び場としての利用を考える。※第6回委員会資料3-1～3-3参照

他エリアへのつながり

⇒計画対象エリア（村松周辺・細浦青畝・阿漕ヶ浦周辺）とのつながりを創出するため、動線をつなぐためには何が必要か考える。

③グループワークの手法

ご意見につきましては、ポストイットに書き込み、模造紙に貼り付けていただきます。意見の整理は事務局で行います。



④意見共有・まとめ

各グループでの議論結果をグループの進行役より小原委員長へ報告することで意見の共有を図ります。

4. 報告事項

(1)「JAEA所有地」について

第6回委員会にて、村松晴嵐の碑入口～村松海岸までを地域活性化の取組みの軸とする方針がまとまりました。これに関連してJAEAが所有する土地の現状について、藤田委員より委員会へ報告していただきます。